

# 数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、7 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、**根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表し**なさい。また、根号の中は最も小さい整数にしなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕  $\frac{(\sqrt{5} + 1)^2}{\sqrt{2}} - 2 \div \frac{1}{\sqrt{2}}$  を計算せよ。

〔問2〕 2次方程式  $(3x + 1)(x - 1) = x^2$  を解け。

〔問3〕  $n$  を自然数とする。

$\sqrt{6n}$  が20以下の自然数となる時、最も大きい  $n$  の値を求めよ。

〔問4〕 1から6までの目が出る大小1つずつのさいころを同時に1回投げる。

大きいさいころの出た目の数を  $a$ 、小さいさいころの出た目の数を  $b$  とするとき、 $3a + 2b$  の値が6の倍数になる確率を求めよ。

ただし、大小2つのさいころはともに、1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

〔問5〕 解答欄に示した線分 AB をもとにして、

$AC = BC$ 、 $\angle ACB = 30^\circ$  となる

二等辺三角形 ABC の頂点 C を1つ、

定規とコンパスを用いて作図によって求め、

頂点 C の位置を示す文字 C も書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

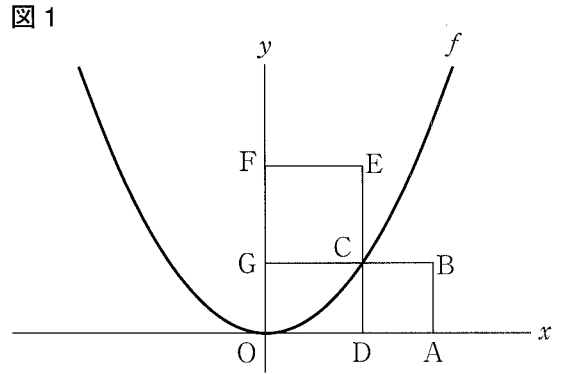
A ————— B

2 右の図1で、点Oは原点、曲線  $f$  は関数  $y = ax^2$  のグラフを表している。

2点A, Dは  $x$  軸上にあり、点Aの  $x$  座標は6、点Dの  $x$  座標は  $t$  ( $0 < t < 6$ ) である。

四角形ABCDと四角形CEFGはそれぞれ正方形であり、辺FGは  $y$  軸上、点Cの  $y$  座標は正の数で、点Eの  $y$  座標は点Cの  $y$  座標より大きい。

曲線  $f$  が点Cを通るとき、次の各問に答えよ。



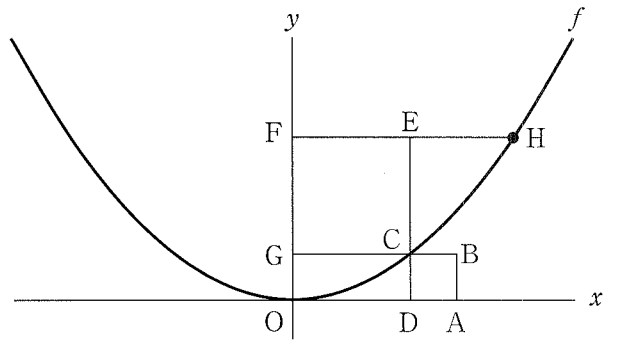
〔問1〕 正方形ABCDの面積と正方形CEFGの面積が等しいとき、 $a$ の値を求めよ。

〔問2〕  $a = 1$  のとき、2点B, Eを通る直線の式を求めよ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

- [問3] 右の図2は、図1において、曲線  $f$  上にある点を  $H$  とし、点  $F$  と点  $H$  を結んでできる線分  $FH$  の中点が点  $E$  に一致した場合を表している。  
 点  $H$  の座標を求めよ。

図2



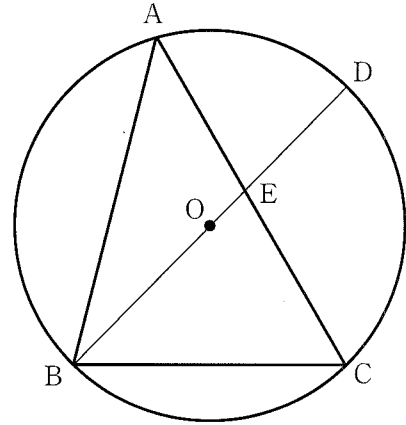
3 右の図1で、点Oは線分BDを直径とする円の中心である。

$\triangle ABC$ は3つの頂点A, B, Cがすべて円Oの周上にある鋭角三角形である。

線分BDと辺ACの交点をEとする。

次の各問に答えよ。

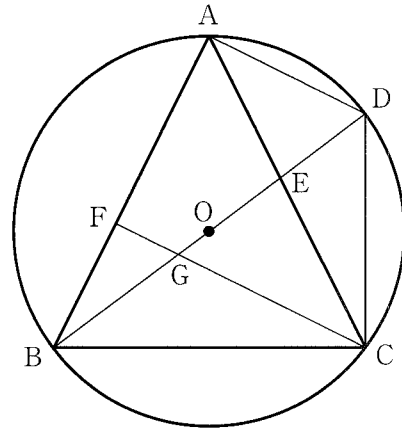
図1



〔問1〕  $\angle ABD = 30^\circ$ ,  $\angle AED = 75^\circ$  のとき、頂点Bを含まない  $\widehat{AD}$  の長さは、  
頂点Bを含まない  $\widehat{CD}$  の長さの何分のいくつか。

- [問2] 右の図2は、図1において、 $AB = AC$  のとき、頂点Cを通り辺ABに垂直な直線を引き、辺ABとの交点をF、線分BDとの交点をGとし、頂点Aと点D、頂点Cと点Dをそれぞれ結んだ場合を表している。  
次の(1)、(2)に答えよ。

図2



- (1)  $\triangle ACD \sim \triangle BCG$ であることを証明せよ。
- (2) 円Oの半径が5 cm、 $BC = 8$  cm のとき、 $\triangle ACD$ の面積を  $S$   $\text{cm}^2$ 、 $\triangle BCG$ の面積を  $T$   $\text{cm}^2$  とする。  
SとTの比を最も簡単な整数の比で表せ。

4

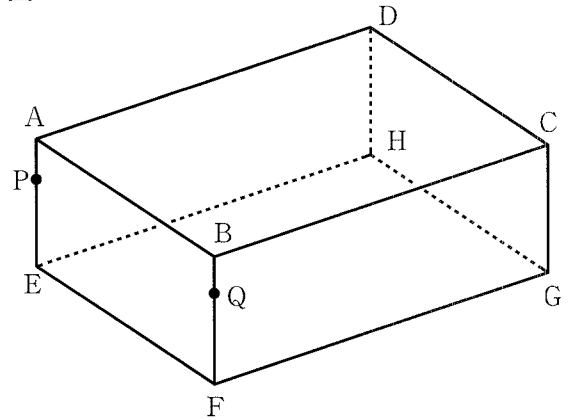
右の図1に示した立体  $ABCD-EFGH$  は、  
 $AE = 1\text{ cm}$ ,  $AB = 2\text{ cm}$ ,  $AD = 3\text{ cm}$  の直方体である。

点  $P$  は、頂点  $E$  を出発し、長方形  $EABF$  の辺上を  
 頂点  $E, A, B, F, E, A, B, F, \dots$  の順に通る、  
 毎秒  $1\text{ cm}$  の速さで動き続ける点である。

点  $Q$  は、点  $P$  が頂点  $E$  を出発するのと同じ時に  
 頂点  $F$  を出発し、長方形  $FBCG$  の辺上を  
 頂点  $F, B, C, G, F, B, C, G, \dots$  の順に通る、  
 毎秒  $1\text{ cm}$  の速さで動き続ける点である。

点  $P$  が頂点  $E$  を出発してから時間を  $x$  秒とすると、  
 次の各問に答えよ。

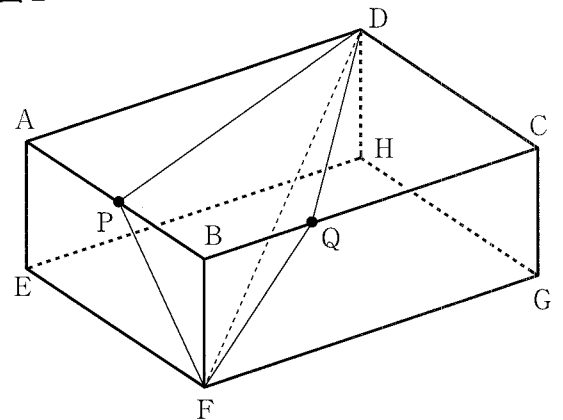
図1



〔問1〕 右の図2は、図1において、 $x = 2$  のとき、  
 頂点  $D$  と頂点  $F$ , 頂点  $D$  と点  $P$ , 頂点  $D$  と点  $Q$ ,  
 頂点  $F$  と点  $P$ , 頂点  $F$  と点  $Q$  をそれぞれ結んだ  
 場合を表している。

立体  $F-BQDP$  の体積は何  $\text{cm}^3$  か。

図2

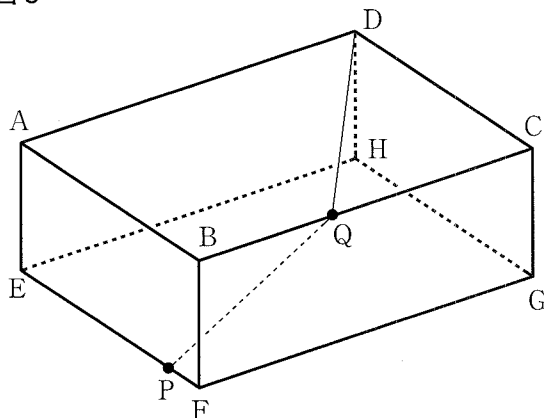


〔問2〕 右の図3は、図1において、 $10 \leq x \leq 12$  のとき、頂点Dと点Q、点Pと点Qをそれぞれ結んだ場合を表している。

$\angle PQD = 90^\circ$  となるとき、 $x$  の値を求めよ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

図3



〔問3〕  $0 \leq x \leq 300$  のとき、点Pの位置と点Qの位置が一致するのは何回か。



